

令和4年度第1回阿倍野区区政会議まちづくり部会でのご意見と対応一覧

[分類]
①当年度(4年度)において対応
②5年度に対応予定
③5年度では対応できないが、今後引き続き検討
④その他

番号	年月	会議	意見内容（要約）	対応（回答）	分類
1	R4.8	第1回区政会議まちづくり部会	『地域活動への若い世代の参画・人材育成の支援』 地域活動への若い世代の参画、人材育成の支援について、具体的に区役所はどのようなプランを考えているのか。 【東野委員】	区役所と地域の間支援組織である「まちづくりセンター」と協力し、地域と企業・団体・学校の交流の場の事業である「あべのほっとカフェ」事業の開催や、令和4年度は、若い世代、主に学生をターゲットに、新たな地域活動の提案募集事業「まちづくりビジネスアイデアコンテスト」を8月と12月に開催し、人材育成の支援に取り組んでいます。	①
2	R4.8	第1回区政会議まちづくり部会	『地域活動への若い世代の参画・人材育成の支援』 晴明丘地域では、3年ぶりの盆踊りの開催だったが、当日各ブースにおいて高校生が手伝ってくれた。事前会議からの参加であれば、ハードルも高く意見も言いにくいかもしれないが、年1回の当日のみの手伝いとか、気軽な感じでの参加が地域活動への参画のきっかけになることを感じた。 【森委員】	晴明丘地域の若い世代の事業への参画の好事例を、各地域とも共有し、区役所・まちづくりセンターも協力し取組を進めてまいります。	①
3	R4.8	第1回区政会議まちづくり部会	『地域活動への若い世代の参画・人材育成の支援』 阿倍野区の魅力を発信している地域団体「あべのって」の活動で、学生部が新しくでき、若い方がまちや地域に絡みたいと思ってる人が、結構いることに気づいてきました。何かまちと絡みたいという若者がいるのにお金がかかるので場所がなく集まらなかったり、関われないという悩みがあることを知りました。そういう場合の支援についてわかりやすくPRしていただきたいと思う。 【大森委員】	新たな担い手が不足しているという話がある一方で、地域に絡みたいって思っている若い方もいらっしゃる、というのは大変嬉しい情報です。「まちづくりセンター」とも協力し、地域と企業・団体・学校の交流の場の事業である「あべのほっとカフェ」事業などを通じて、それぞれをマッチングしていきたいと考えております。	①
4	R4.8	第1回区政会議まちづくり部会	『地域活動への若い世代の参画・人材育成の支援』 町会への加入勧誘をする中で、若い方は、町会に対してどんな魅力があれば入りたいと思えるのか、どのように感じているのか素朴な疑問がある。例えば、区役所の中でも区内在住の20代、30代の職員に意見をもらえれば、町会への勧誘や活動に対しても参考になると思う。 【東野委員】	いただきましたご意見を受け、阿倍野区近隣に在住の大阪市職員の中で、災害時にいち早く駆けつける用指定した直近参集者及び緊急区本部員に対し、自治会・町内会活動などについて、アンケート調査を実施しているところです。	①
5	R4.8	第1回区政会議まちづくり部会	『自治会・町内会の加入促進』 自治会・町内会の加入促進について、新しい方の参加要請に苦労している。区役所作成の啓発チラシはどう活用されているのか、広報あべのの1面の「自治会・町内会に加入しよう」の記事は受け取る側に伝わっていない。例えば、各町会の輪番制で、町会長さんや実際に町会で活動している方の記事を掲載してはどうか。 町会加入で一番苦労しているのが、新しくできたマンションに入ってこられる方、確かに今町内会に入るのは個人の自由で、大家に言っても私たちは関係ないみたいな方が多い。啓発チラシを定期的にポスティングするしかないと思うが、啓発についてはどう考えているのか。 【東野委員】 広報あべの1面に「自治会・町内会に加入しよう」の枠があるが、一時は最終面に各地域の行事紹介があった。1面の部分とのつながりがあれば興味をもってみてもらえるのではないかと、改めて各地域あるいは町会の発表も入れていただくことをお願いしたい。 【高岡委員】 町会の加入の問題、町会員が不足している。町会に入れない方が多いと思う。 他市でも、入れない方が多く、理由は会費、会費を払って町会の役をする。メリットがないという考え方が多々ある。 広報紙に、「自治会・町内会に加入しよう」というだけではなく、防犯灯の費用は行政が持ってくれているというような感覚がほとんどと思うので、町会費で防犯灯の維持しているなど、各町会の活動内容のアピールをして、みなさんに見ていただくというのが必要というのが私の考え方です。別の町会では、会員にならなくても防犯灯の電気代だけはもらいますよ、というような町会もあるようだ。 【和田委員】 祖母の代から阿倍野区に住んでいる、当たり前のように町会に入ってるので、いろんな方に町会に加入しない理由を聞いたところ、町会のイメージが「何かやらなければならない」とか、「自分の母が町会でしんどい思いをした」など否定的なものである。町会の活動が見える形になれば、1人でも多くの方が入るのではないかなと感じました。 【岡本委員】	広報あべの1面の「自治会・町内会に加入しよう」という啓発記事は今後も継続してまいります。 各地域の紹介記事については、過去に10地域の輪番制で掲載していたことがありますが、ご提案をいただきました街路防犯灯の維持管理や地域ごとの特色ある事業などの掲載に向けて検討してまいります。 また、自治会・町内会加入啓発チラシの活用につきましても、区役所では、転入者へ配付しているほか、地域においても活用いただいています。今後も、各地域と相談しながら有効に啓発できるように検討してまいります。	①

- [分類]
 ①当年度(4年度)において対応
 ②5年度に対応予定
 ③5年度では対応できないが、今後引き続き検討
 ④その他

番号	年月	会議	意見内容（要約）	対応（回答）	分類
6	R4.8	第1回区政会議まちづくり部会	『おさんぽmap』5ページのあべのdakaraの発信についてですが、YouTubeもあったように思いましたけども、これもすごく面白くていいなと思った。可能であれば地域の盆踊りや大きい祭りのときに何百とか置いていただいたら、絶対喜んで帰っていただけると思う。 【森委員】 おさんぽmapの部数をたくさん作成していただいてイベントに置いていただいて、みなさんが持ち帰り、家には絶対これが1冊あるんだぐらいの状況ができれば、より阿倍野というのがPRされるのではないかな。 【高岡委員】 おさんぽmap、いろんなところで手に取ってもらえて本当に一家に一冊ある状況になればいいなと思う。とても内容が充実していて、私も阿倍野に来て5年ですが、これを見たらすごくいいところがいっぱいわかるので、普及したいと思う。 【大森委員】	あべのおさんぽmapについては、区役所や区民センターやハルカス、キューズモールなどに配架しています。 今年度、新たなマップを作成する予定にしていますので、できるだけたくさんの区民の方に届くよう地域のイベントやお店等にもご協力をいただきながら配布してまいります。	②
7	R4.8	第1回区政会議まちづくり部会	『おさんぽmap』 あべのおさんぽmapは、情報だけでなくスタンプがあるおかげで阿倍野以外の人やお子さんも一緒になって楽しめたり、大人もスタンプは大好きなので、QRコードとか載っていると若い世代の方も情報をすぐ取れるので、スタンプに加えてQRコードとか載ってたり、お店がもっと載ってたら楽しいと思いました。 【岡本委員】 4ページ目のところで目標未達成のところがあるので、ここを潰していかないと目標達成しないと思う。マップとか色々試行錯誤されて作られてると思うのですが、これを果たして有効活用できているのかどうかの検証と、もう少し違った観点で何かつくろうかというプロジェクトみたいなもの作って、それがこのまちづくりの部会なのか分かりませんが、そういった活動を今後ちょっとめざしていきたいなとは個人的には思っている。 【小寺委員】	今年度に発行する「おさんぽmapにぎわい版」は区内のお店や企業も掲載し、バージョンアップしております。 また、11月から実施予定のデジタルスタンプラリーは、幅広い世代の方に楽しんでいただけるようスマートフォンを使用し、QRコードを読み取ることでスタンプを獲得できる仕組みとしております。 こうした取組を通じて、「魅力あるまちと感じる区民の割合」を増やすという目標の達成、ひいては、「魅力と活力のあるまち」に向け、取り組んでまいります。	①
8	R4.8	第1回区政会議まちづくり部会	『魅力づくりについて』 あべの筋に路面電車が走っていて、芝生を行政で植えて維持管理をしていただいているが、あべの筋の歩道の活用で、スポットではなく定期的にやっていただけるような形で、阿倍野に魅力をもってきているなというのがあれば面白いなと思う。 夜に電気がついて夜店が出てて、子どもたちが遊びにいった物を買ったり食べたりとかというようなものが定期的にできるようなものがあれば、常時あそこで何かやってるねというような形で人が集まってくれるのではないかなと思う。 それと、天王寺区に芝生が植えられた公園があり動物園があり美術館がありというような形での中でここからが天王寺区、ここからが浪速区だというのは誰もわからない、だからこのターミナルをもう少し大きくして、大阪という北、南、阿倍野・天王寺のこのエリアの活性化に商店会としては取り組んでいただけたらいいなというような意見も出ている。 【和田委員】	あべの筋の魅力づくりや、阿倍野の魅力発信に関する定期的な事業開催などについては今後、各種団体や関係局等とも調整し検討してまいります。 また、阿倍野ターミナルの活性化に向け、民間事業者や各種団体等と多様な連携をしながら進めてまいります。	④